

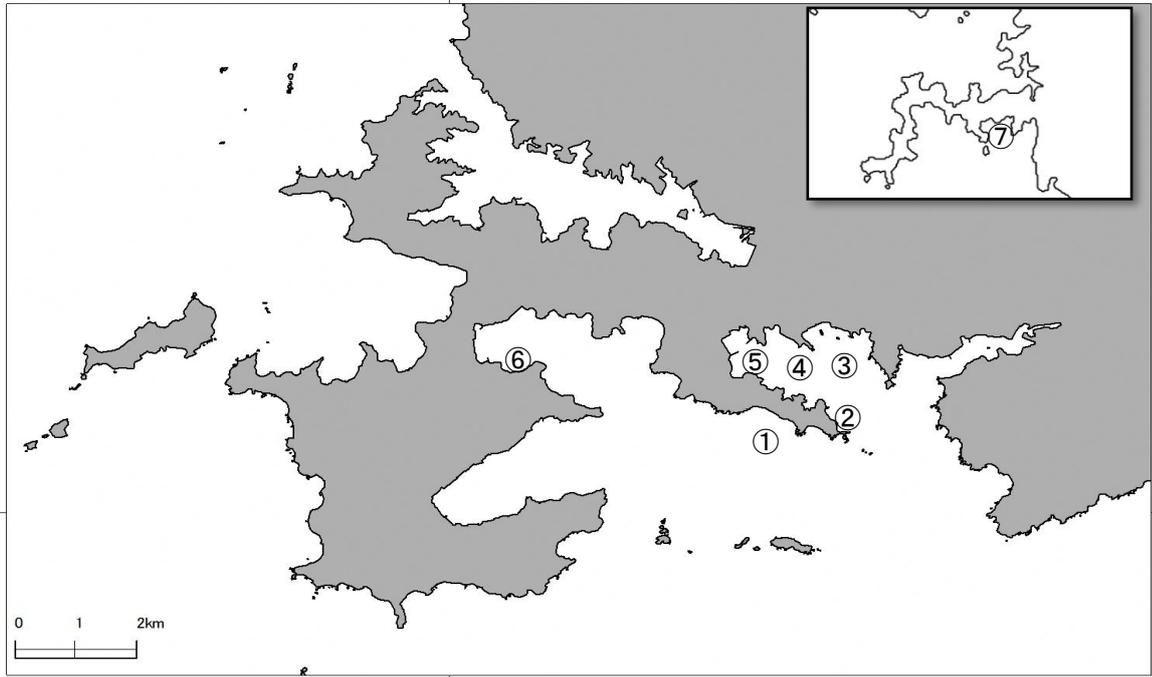
# 赤潮診断カード

調査年月日	令和7年9月1日	14時頃採水					
調査者	愛南町水産課						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
					下記のとおり		
被害状況	-	採水調査結果(cells/mL)					
種類 / 地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
水深	0.0m	0.0m	0.0m	0.0m	0.0m	0.0m	0.0m
カレニア・ミキモトイ	0	0	0	2,062	0	0	
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0	0	30		
メソディニウム・ルブラム						1,462	3662
種類 / 地点番号							
水深							

指導状況

深浦湾で、有害種カレニア・ミキモトイが最高2,062細胞/ml確認されています。危険濃度を超過しており、引き続き漁場監視を強化し餌止め等の対応をしてください。  
 無害種メソディニウム・ルブラムが、船越湾で1,462細胞/ml、内海で3,662細胞/ml確認されています。無害種ではありますが、高密度で出現した際には、酸素を急激に消費する場合がありますので、酸欠にご注意ください。また、海色の変化や今後の動向にご注意ください。

【危険濃度】  
 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL



○  
着色域